azur

車載用1DIN CD/USB/SDメインユニット

CDX-018

取扱説明書



保証書別添付

このたびは、車載用1DINCDプレーヤーを買い上げいただき､まことにありがとうございました。

●「取扱説明書」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
●お読みになったあとは、保証書と一緒に大切に保管し、必要な時にお読みください。
保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

目次

安全上のご注意 ---------- 1-4

商品構成一覧表 ---------- 5

リモコンの操作 ---------- 6

各部の働き---------- 7-8

基本操作 ---------- 9

ラジオの操作 ---------- 10-11

CD/USB/SDの操作 ---------- 12-13

各種設定 ---------- 14

システム設定 ---------- 15

フロントキャビネットの取り外し（盗難防止）---------- 16

配線図 ---------- 17

本体の設置方法 ---------- 18

トラブルシューティング ---------- 19

仕様書 ---------- 20

安全上のご注意（必ずお守りください）

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明します。

⚠ 警告	「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。
⚠ 注意	「傷害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■お守りいただく内容を次の図記号で説明します。（次は図記号の例です）

	してはいけない内容です。
	実行しなければならない内容です。
	気をつけていただく内容です。

⚠ 警告

必ず規定容量のヒューズを使用する また、交換は専門技術者に依頼する



規定容量を超えるヒューズを使用すると、火災や発煙・発火、故障の原因になります。ヒューズの交換や修理は、お買い上げの販売店またはお近くの「サービス相談窓口」にご依頼ください。(規定容量：15 A)

運転や視界を妨げたり、同乗者に危険をおよぼす場所には、絶対に取り付けない



禁止

運転に支障をきたす場所（シフトレバー、ハンドル付近など）、前方・後方の視界を妨げる場所、同乗者に危険をおよぼす場所への取り付けは、交通事故やけがの原因になります。

取り付けには車両の保安部品のボルトやナットを絶対に使用しない



禁止

ステアリングやブレーキなどの保安部品のボルトやナットを使用して取り付けると、事故の原因となります。

運転者は走行中に操作をしない､また､画像・表示を注視しない



禁止

走行中の操作や画像・表示の注視は、前方不注意による交通事故の原因になります。必ず安全な場所に停車し、サイドブレーキを引いた状態でご使用ください。

取り付け・配線後は、車の電装品が正常に動作することを確かめる



車の電装品（ブレーキ、ライト、ホーン、ハザード、ウィンカーなど）が正常に動作しない状態で使用すると、火災や感電、事故の原因になります。

コード類は、運転や乗り降りの妨げるにならないように引き回す



ステアリング・シフトレバー・ブレーキペダル・足などに巻き付かないように引き回し、まとめたり固定しておく等、配線処理をしてください。事故やけがの原因になります。

⚠ 警告

車のパイプ類・タンク・電気配線などの位置を確認して取り付ける

車体に穴を開けて取り付ける場合は、パイプ類・タンク・電気配線に干渉や接触しないようにしてください。また、加工部のサビ止めや浸水防止の処置を施してください。火災や感電、事故の原因になります。

DC12㊀マイナスアース車で使用する

DC12マイナスアース車専用です。上記以外のお車には使用出来ません。火災や故障の原因となります。

故障や異常のまま使用しない

煙が出る、変なにおいがする等の異常な状態で使用すると発火などの原因となります。

禁止

●直ちに使用を中止してお買い上げの販売店にご相談ください。

分解や改造はしない

内部には電圧の高い部分があり、火災・感電の原因となります。

分解禁止

●内部の点検・調整・修理は販売店にご依頼ください。

キャップなどの小物部品は、乳幼児の手の届くところに置かない

あやまって、飲み込むおそれがあります。万一飲み込んだと思われるときは、すぐに医師にご相談ください。

禁止

機器内部に水や異物を入れない

内部に金属物や燃えやすいものなどが入ると、動作不良になるばかりでなく、ショートや絶縁不良で発熱し、火災や発煙・発火、感電の原因になります。飲み物などがかからないようにご注意ください。

禁止

大きな音量で使用しない

車外の音が聞こえない状態での運転は、交通事故の原因になります。

禁止

指示に従って正しく配線・取り付けを行う

説明書に従って正しく配線・取付をしないと火災や事故の原因となります。

使用しないコードの先端などは、絶縁する

被覆がない部分が車の金属部に接触しないように、テープなどで絶縁してください。ショートにより火災や感電の原因になります。

配線・取り付け作業中は、必ずバッテリーのマイナス㊀端子を外しておく

バッテリーのマイナス㊀端子をつないだまま配線・取り付け作業をすると、ショート事故による感電やけがの原因になります。

⚠ 注意

本機の通風孔を塞がない



内部に熱がこもり、火災や故障の原因となることがあります。

配線・取り付け/取り外しは、専門技術者に依頼する



取り付けと配線は、専門技術と経験が必要です。

●安全のため、あ買い上げの販売店にご依頼ください。

車載用以外には使用しない



車載用以外（例えばレジャーボートやアウトドアなど）に使用すると、発煙・発火、感電やけが、故障の原因になる場合があります。

強い衝撃を与えない



落下させる、たたくなどして衝撃を与えると、故障や火災の原因になることがあります。

コードをかみ込ませたり、引っ張ったり傷つけない



ショートや断線により、発火や故障の原因となることがあります。

必ず付属品や指定の部品を使用する



指定以外の部品を使用すると、機器の内部を損傷したり、しっかりと固定できずにはずれるなど、事故や故障、火災の原因になることがあります。

高温になる場所などに取り付けない



直射日光やヒーターの熱風などが直接あたると内部温度が上昇し、火災や故障の原因になることがあります。

水のかかる場所や湿気・ほこり・油煙の多い場所に取り付けない



雨や洗車などで水がかかったり、湿気・ほこり・油煙などが入ると、発煙・発火、感電、故障の原因になることがあります。

振動の多いところや不安定な場所に取り付けない



傾いた場所、強い曲面などに取り付けると、走行中にはずれる・落下するなど、事故やけがの原因になることがあります。

レーザーを直接目にあてない



本製品はClass1レーザー製品です。レーザーを直接目に当てないでください。

使用上のお願い

■本製品に付着した汚れは、乾いた柔らかい布で軽く拭き取ってください。
シンナー・ベンジン・クリーナー等の揮発性の含まれている溶剤、研磨剤の含まれている物は
使用しないでください。

■本製品は精度の高い部品で構成された精密機器です。ディスクやケーブル類の接点が汚れている場合は、
本体が動作しなくなる可能性があります。ディスクの表面やケーブル類の接点はきれいにしてから
使用してください。

■ディスクを読み取るレンズ（ピックアップレンズ）は定期的なクリーニングが必要です。
クリーニングの際は市販のレンズクリーナーをご使用ください。
使用方法に関しては、クリーナーの取扱説明書を参照してください。

商品構成一覧表

本機には、次のものが同梱されています。設置、接続の前にご確認ください。万一、足りない場合や破損していた場合は、すぐに販売店又は購入先までご連絡ください。

■本体



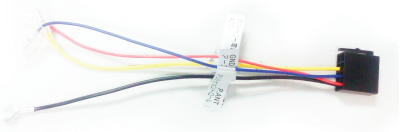
■リモコン



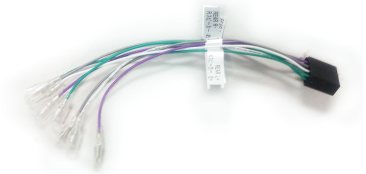
■キャビネット収納箱



■電源ケーブル



■スピーカーケーブル



■固定用ネジ(4本)



■説明書

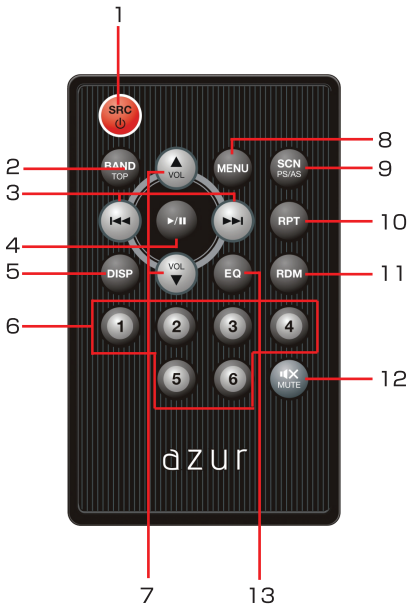


■保証書



■付属品の仕様及び外観は、改良のため予告なく変更することがあります。
■この取扱説明書のイラストや画面はイメージであり、実際とは異なる場合があります。

リモコンの操作



1 電源のオン／オフ、ソースを切り替えるボタンです。

2 ラジオモード:このボタンを押して、BANDを切り替えます。
FM1> FM2> FM3> AM1> AM2の順。

CD/USB/SDモード:長押しをすると、メディアの最初から再生を開始します。

3 短く押すと、スキップになります。
長押しをすると、早送り/早戻しになります。

4 再生/一時停止をします。

5 短く押すと、情報表示の切り替えをします。
長押しをすると、システム設定モードに入ります。

6 [1-6] 数字ボタン。
ラジオモード:保存されているラジオ番組を選択できます。

CD/USB/SDモードでは、
[5]ボタン:前のフォルダーに移動。
[6]ボタン:次のフォルダーに移動。

※[5][6]はフォルダがある場合のみ。

7 音量調整ボタン。

8 サーチボタン（USB,SD再生時）
ボリュームボタンを押して項目を決定した後、ボリュームボタンを左右に回して聞きたいフォルダー／ファイル／トラックを選択します。
再度ボリュームボタンを２回押して決定します。

9 CD/USB/SDモード:このボタンを押すと、LCDに「SCAN　ON」が表示され、トラック(曲)ごとに10秒再生します。もう一度押すと「SCAN　OFF」が表示され、スキャンが停止し再生が始まります。

ラジオモード:短く押すと、保存されているラジオ番組を各5秒再生します。
長押しすると、BAND番組をスキャンした後、スキャンできた6つ番組(低い周波数から順番で6局まで)を保存します。

10 リピート再生ボタン。

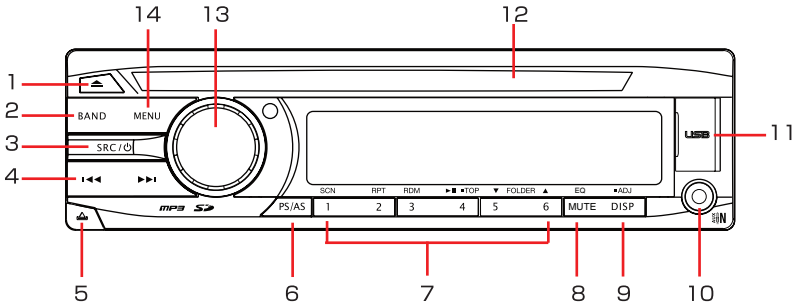
11 ランダム再生ボタン。

12 消音ボタン。

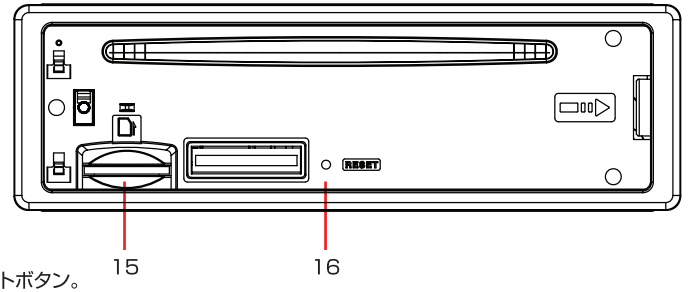
13 イコライザーボタン。

各部の働き

フロントキャビネット画像



フロントキャビネットが取り外された画像



1 イジェクトボタン。

2 BANDボタン。

3 電源のオン／オフ、ソースを切り替えるボタン。

4 短く押すと、スキップボタン。
長押しすると、早送り/早戻しボタン。

5 本体からキャビネットを取り外すボタン。

6 PS/ASボタン:短く押すと、保存されているラジオ番組を5秒再生します。
長押しすると、自動的にBAND番組をスキャンした後、スキャンできた6つ番組（低い周波数から順番で6局まで）を保存します。

7 [1~6]数字ボタン
[1]ボタン:
CD/USB/SDモード:このボタンを押すと、LCDに「SCAN　ON」が表示され、トラック(曲)ごとに10秒再生します。もう一度押すと「SCAN　OFF」が表示され、スキャンが停止し再生が始まります。
ラジオモード:保存されているラジオ番組1に入ります。
[2]ボタン:
CD/USB/SDモード:リピート再生ボタン。
ラジオモード:保存されているラジオ番組2に入ります。
[3]ボタン:
CD/USB/SDモード:ランダム再生ボタン。
ラジオモード:保存されているラジオ番組3に入ります。

各部の働き（つづき）

[4]ボタン:
CD/USB/SDモード:短く押すと、再生/一時停止ボタン。
長押しすると、最初のトラック(曲)から再生します。
ラジオモード:保存されているラジオ番組4に入ります。

[5]ボタン:
CD/USB/SDモード:短く押すと、前のフォルダーへ。
長押しすると、10曲以上収録されているディスク又はフォルダーの場合、10単位で戻ります。
ラジオモード:保存されているラジオ番組5に入ります。

[6]ボタン:
CD/USB/SDモード:短く押すと、次のフォルダーへ。
長押しすると、10曲以上収録されているディスク又はフォルダーの場合、10単位で戻ります。
ラジオモード:保存されているラジオ番組6に入ります。

8 消音ボタン/イコライザーボタン。

9 DISPボタン:短く押すと、情報表示を切り替えます。
長押しすると、本体設定モードに入ります。

10 AUX-INスロット。

11 USBスロット。

12 ディスクの取り出し口。

13 音量調整ボタン/決定ボタン。

14 CD/USB/SDモード:サーチボタン（USB,SD再生時）。ボリュームボタンを押して項目を決定した後、ボリュームボタンを左右に回して聞きたいフォルダー／ファイル／トラックを選択します。再度ボリュームボタンを２回押して決定します。

15 SDカードのスロット。

16 リセットボタン:このボタンを押すと本体の設定が工場出荷初期値に戻ります。

基本操作

電源を入れる

本体の[SRC / ⏻]を押してください。
電源がオンの場合、[SRC / ⏻]を2秒以上押すと電源が切れます。

音量を調整する

本体のボリュームボタンを使用して音量を調整します。
右回転で音量アップ、左回転で音量ダウンできます。

消音（ミュート）する

再生中、本体の[MUTE]ボタンを押してミュートに入ります。
もう一度押すと、ミュートを解除します。

ソースを切り替える

電源がオンの場合、本体の[SRC / ⏻]ボタンを押すと、ソースを切り替えます。
RADIO→CD→USB→SD→AUX→RADIO…

AUXを使用する

[SRC / ⏻] ボタンを押して、AUX−INモードに入ります。

LCD表示

本体LCDは時間、周波数、再生中曲情報などを表示します。
本体又はリモコンの[DISP]ボタンを押して表示内容を切り替えます。

ラジオの操作

BANDを切り替える

ラジオモードで、本体又はリモコンの「BAND」ボタンを押して、BANDを切り替えます。
選択されたBANDがLCDに表示されます。

マニュアル保存する

1、本体又はリモコンの[⏮ ⏭]ボタンで聞きたい周波数を選択してください。現在の周波数がLCDに表示されます。
2、聞きたい周波数を選択した後、本体の1～6又はリモコンの1～6の数字ボタンを長押して、保存します。
例:1に保存したい場合、保存したい周波数を選択後、本体の1又はリモコンの1を長押しします。
3、保存したラジオ番組を呼び出す場合、保体の1～6又はリモコンの1～6ボタンで呼び出したい番号を押してください。
※ラジオ番組の保存は1BANDにつき6局まで保存できます。

自動検索する

ラジオモードで、本体又はリモコンの[⏮ ⏭]ボタンを2秒以上長押しすると、自動的にラジオ番組を検索できます。

⏮ 現在の番組よりも低い周波数のラジオ番組を検索します。

⏭ 現在の番組よりも高い周波数のラジオ番組を検索します。

自動保存する

[PS/AS]ボタンを長押しすると、自動的に現在のBAND番組をスキャンした後、スキャンできた6つ番組(低い周波数から順番で6局まで)を1～6に保存します。
※前回保存された番組が上書きされます。

ラジオの操作

本体での操作

ボタン	操作	機能
BAND	短く押す	BANDを切り換えます。
SRC / ⏻	短く押す	モードを切り換えます。
	長く押す	電源を切ります。
⏮ ⏭	短く押す	周波数を切り換えます。(FM:0.1単位/AM:9単位)
	長く押す	現在の番組よりも高い/低い周波数のラジオ番組を検索します。
PS/AS	短く押す	保存されているラジオ番組ごとに5秒再生します。
	長く押す	自動的に現在のBAND番組をスキャンした後、スキャンできた6つ番組(低い周波数から順番で6局まで)を保存します。

ラジオの操作(つづき)

1.2.3.4.5.6 数字ボタン	短く押す	保存されているラジオ番組を選択できます。
MUTE	短く押す	ミュート（消音）をします。再度押すと解除します。
DISP	短く押す	LCDの情報表示切り替えボタンです。

リモコンでの操作

ボタン	操作	機能
SRC ⏻	短く押す	モードを切り換えます。
	長く押す	電源を切ります。
BAND TOP	短く押す	BANDを切り換えます。
⏮ ⏭	短く押す	周波数を切り換えます。(FM:0.1単位/AM:9単位)
	長く押す	現在の番組よりも高い/低い周波数のラジオ番組を検索します。
DISP	短く押す	LCDの情報表示切り替えボタン。
1.2.3.4.5.6 数字ボタン	短く押す	保存されているラジオ番組を選択できます。
VOL ▲ ▼ VOL	短く押す	音量を調整します。
SCN PS/AS	短く押す	保存されているラジオ番組ごとに5秒再生します。再度押すと解除します。
	長く押す	自動的にスキャンした後、スキャンできた番組を保存します。再度押すと解除します。

CD/USB/SDの操作

CD/USB/SDを聴く

CDを入れる/USB･SDを挿す、または、本体またはリモコンの[SRC / ⏻]ボタンを押して、CD/USB/SDモードに切り換えてください。

本体での操作

ボタン	操作	機能
SRC / ⏻	短く押す	モードを切り換えます。
	長く押す	電源を切ります。
⏮ ⏭	短く押す	前の/次の曲へ進みます。設定したい項目を選択します。
	長く押す	早戻り/早送りをします。
1.数字ボタン	短く押す	トラック(曲)ごとに10秒再生します。再度押すと解除します。
2.数字ボタン	短く押す	リピート再生の設定をします。 フォルダがある場合:押すごとにトラック/フォルダー/オフになります。 フォルダがない場合:押すごとにオン/オフになります。
3.数字ボタン	短く押す	ランダム再生の設定をします。押すごとにオン/オフになります。
4.数字ボタン	短く押す	再生/一時停止をします。
	長く押す	最初のトラック(曲)から再生します。
5.数字ボタン	短く押す	前のフォルダーへ戻ります。(USB,SD再生時)
	長く押す	10曲以上収録されているディスク又はフォルダーの場合、10単位で戻ります。
6.数字ボタン	短く押す	次のフォルダーへ進みます。(USB,SD再生時)
	長く押す	10曲以上収録されているディスク又はフォルダーの場合、10単位で進みます。
MUTE	短く押す	ミュート（消音）をします。再度押すと解除します。
DISP	短く押す	LCDの表示を切り換えます。
MENU	短く押す	聞きたいフォルダー/ファイル/トラックの選択をします。(USB,SD再生時) 操作方法:ボリュームボタンを押し項目を決定し,その後ボリュームボタンを左右に回して聞きたいフォルダー/ファイル/トラックを選択して、再度ボリュームボタンを２回押して決定します。

リモコンでの操作

ボタン	操作	機能
SRC ⏻	短く押す	モードを切り換えます。
BAND TOP	長く押す	最初のトラック(曲)から再生します。
⏮ ⏭	短く押す	前の曲/次の曲へ進みます。
	長く押す	早戻り/早送りをします。

CD/USB/SDの操作（つづき）

▶/II	短く押す	再生/一時停止をします。
DISP	短く押す	LCDでの表示を切り換えます。
5.数字ボタン	短く押す	前のフォルダーへ進みます。(USB,SD再生時)
6.数字ボタン	短く押す	次のフォルダーへ進みます。(USB,SD再生時)
▲ VOL VOL ▼	短く押す	音量を調整します。
MENU	短く押す	曲のサーチモードに入ります。(USB,SD再生時)
SCN PS/AS	短く押す	トラック(曲)ごとに10秒再生します。再度押すと解除します。
RPT	短く押す	リピート再生の設定をします。 フォルダがある場合:押すごとにトラック/フォルダー/オフになります。 フォルダがない場合:押すごとにオン/オフになります。
RDM	短く押す	ランダム再生の設定をします。押すごとにオン/オフになります。
MUTE	短く押す	ミュート（消音）をします。再度押すと解除します。
EQ	短く押す	EQの設定をします。

各種設定

1、[MUTE]ボタンを長押しすると、設定モードに入ります。
現在のＥＱが表示されますので、[I◀◀][▶▶I]ボタンで設定したい項目を切替えます。

EQ＞BALANCE＞FADER＞LOUD＞EQ・・・・

2、ボリュームボタンを左右に回して、各種設定を行います。

A. EQ:音響効果を選択できます。
OFF＞POP＞CLASSIC＞ROCK＞JAZZ＞CUSTOM
CUSTOMの設定方法:CUSTOMを選択した後、ボリュームボタンを押してCUSTOM設定モードに入ります。
BAS-G:低音の調整をします。調整範囲:-7～＋7
BAS-G設定完了後、[▶▶I]ボタンを押して、TRE-Gの設定に移動します。
TRE-G:高音の調整をします。調整範囲:-7～＋7
設定後もう一度ボリュームボタンを押して決定します。

B. BALANCE:スピーカーの左右バランスを調整します。
LEFT:1～7＞CENTER＞RIGHT:1～7

C. FADER:スピーカーの前後バランスを調整します。
FRONT:1～7＞CENTER＞REAR:1～7

D. LOUD:低音をブーストする機能です。
ON＞OFF

システム設定

1、[DISP]ボタンを長押しすると、システム設定モードに入ります。[I◀◀]または[▶▶I]ボタンで設定したい項目を切替えます。
CLOCK＞DX/LO＞STEREO/MONO＞SCROLL＞BEEP＞12/24H

※ラジオモードのみSTEREO/MONO、DX/LOの設定項目が表示されます。

2、ボリュームボタンを左右に回して各種設定を行います。
A.CLOCK:時計を調整します。
[DISP]ボタンを長押しして、LCDに「CLOCK」が表示されたら、ボリュームボタンを押して時計設定画面に入ります。初めに「時」が点滅しますので、ボリュームボタンを左右に回して「時」を合わせ、その後[▶▶I]ボタンを押すと、「分」が点滅します。再度ボリュームボタンを左右に回して「分」を合わせ、最後にLCDに「CLOCK」と表示されるまでボリュームボタンを長押しすると、時計設定が完了します。

B.DX/LO:ラジオをお使いの時、弱い電波を受信するかしないかの設定をします。
■LO:信号の強いチャンネルだけを検索します。
■DX:信号の強いチャンネルと弱いチャンネルを両方検索します。

C.STREO/MONO:ラジオをお使いの時、ステレオとモノラルを切替えます。

D.SCROLL:LCDの表示時間を設定します。
ON:ONにすると、LCDに再生中の曲のフォルダー／ファイル／タイトルなど詳しい情報がが表示されます。
OFF:OFFにすると、LCDに再生中の曲目と再生時間だけ表示されます。

※日本語フォントはサポートしておりません(英数のみ対応)

E.BEEP:操作音のオン／オフの設定をします。

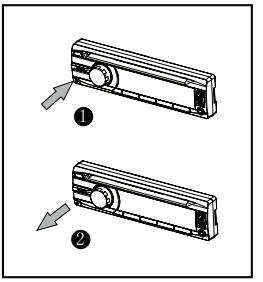
F.12/24H:12時間表示と24時間表示を切替えます。

フロントキャビネットの取り外し（盗難防止）

本製品のフロントキャビネットは簡単に取り外すことができます。

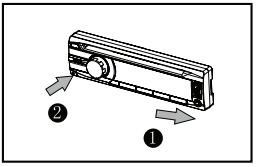
フロントキャビネットを取り外す

1.本体の電源を切ってください。
2.本体の ボタン「図❶」を押し、フロントキャビネットを取り外します。
3.車から離れるときは、フロントキャビネットを取り外し、専用キャビネット収納箱に入れて保管してください。

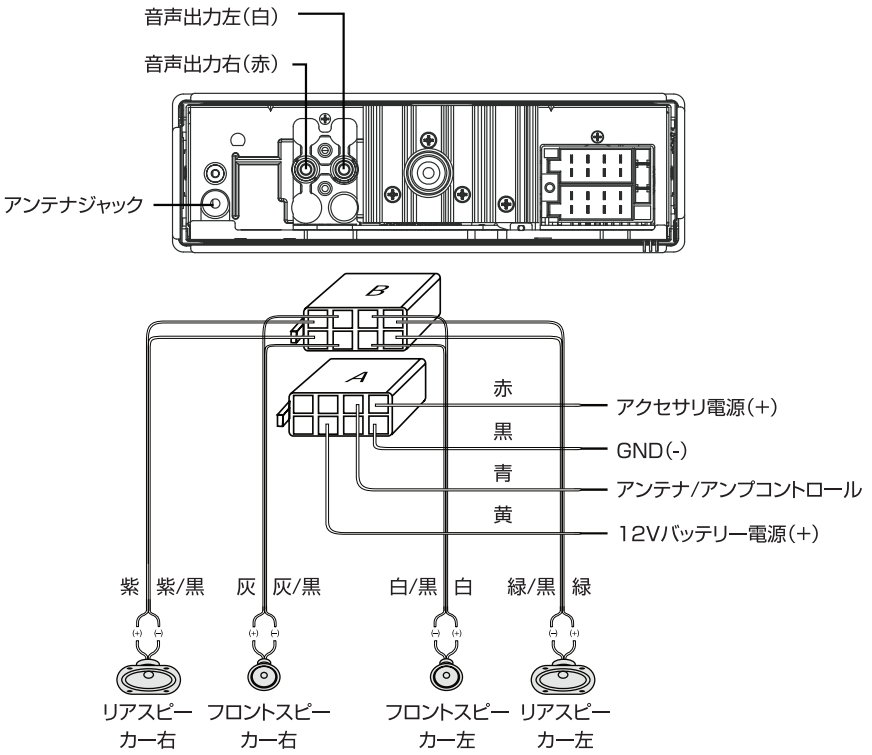


フロントキャビネットを取付ける

1.フロントキャビネットの右側を持って、本機右側のツメ部に差し込んでください。
2.フロントの左端部を、カチッというロックの音がするまで押してください。



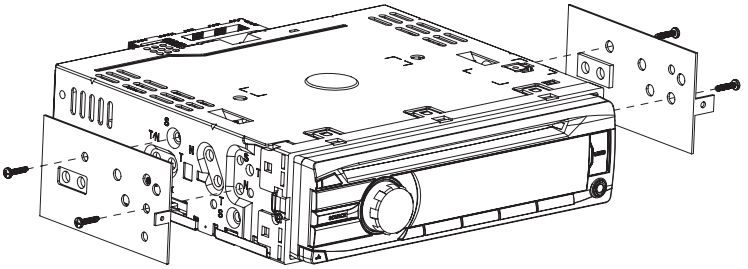
配線図


音声出力左(白)
音声出力右(赤)
アンテナジャック
B
A
赤
黒
青
黄
アクセサリ電源(+)
GND(-)
アンテナ/アンプコントロール
12Vバッテリー電源(+)
紫
紫/黒
灰
灰/黒
白/黒
白
緑/黒
緑
リアスピーカー右
フロントスピーカー右
フロントスピーカー左
リアスピーカー左

本体の設置方法

本体の設置方法

1.はじめに輸送用固定ネジを2か所外します。

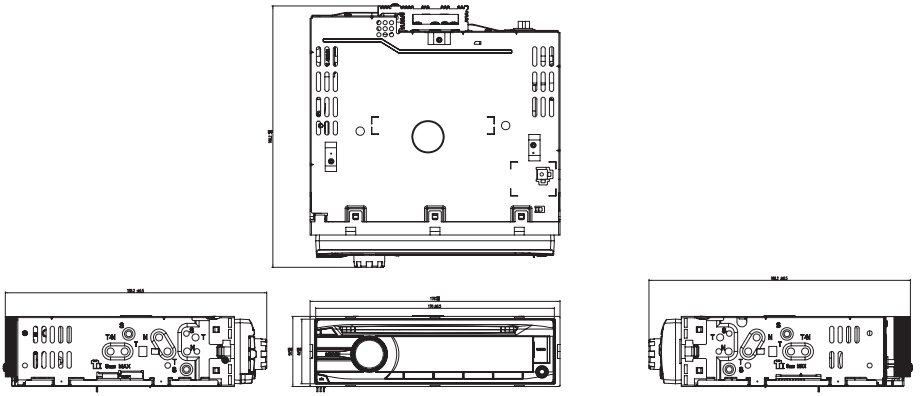


2.車両に付属のブラケットのネジ穴に合わせて取り付け位置を選び、付属の固定ネジでしっかりと固定します。

3.車両の元の位置に取り付けします。

※取り付けは水平に対して、30度以下の角度に取り付けてください。

本体の外形寸法図



トラブルシューティング

トラブルシューティング　　一般項目

こんなとき	ここをお確かめください	こうしてください
電源が入らない	電源ケーブルは正しく接続されていますか？ ヒューズは切れていませんか？ 他の機器のノイズを受けていませんか？	配線を確認してください ヒューズを交換してください 本機から他の機器を離してください
再生できない	ディスクが汚れていませんか？ この機器に対応したディスクですか？ ディスクが正しく挿入されていますか？	ディスクをクリーニングしてください ディスクを確認してください ディスクの向きを確認してください
音が出ない	ミュートになっていませんか？ 配線は正しいですか？	ミュートを解除してください 配線を確認してください
音量が小さい	ボリュームが小さくないですか？	音量を上げてください
前または後ろのスピーカーから音が出ない	前後のバランスは０になっていますか？	各種設定項目からスピーカーのバランスを確認してください。
前または後ろのスピーカーから音が出ない	左右のバランスは０になっていますか？	

トラブルシューティング　　ラジオ

こんなとき	ここをお確かめください	こうしてください
電波が受信できない	アンテナは接続していますか？	アンテナを接続してください

ディスク/カードリーディング

こんなとき	ここをお確かめください	こうしてください
音が出ない	ボリュームは小さくないですか？ ミュートになっていませんか？	ボリュームを上げてください ミュートを解除してください
ディスク再生中ノイズが大きい・回転音が大きい	ディスクに傷や曲がりはないですか？ ディスクは汚れていませんか？ ディスクは本機に対応している ディスクですか？	ディスクを交換、確認してください
MP3再生中、ノイズが大きい・再生できない	フォーマットは正しいですか？ 圧縮は正しく行われいますか？	フォーマットを確認してください
メディア再生中、順番が異なる	ファイル名の半角、全角、数字は正しいですか？	ファイル名を確認してください
SDカードが読み込めない	SDカードの容量は16GB以下ですか？	SDカードを交換してください

仕様書

品名	車載用1DIN CD/USB/SDメインユニット
品番	CDX-018
ディスプレイ	LCD:91.0×22.5×2.0㎜
SDカード	16GBまで対応
USB	2.0
使用電源	11V～16V　　最大動作電流:15A
最大出力	4×40W
動作温度範囲	-10°C~ +60°C
寸法	約178×約50×約188（㎜）
本体重量	約1.18Kg
マルチメディア	
ミュージック	MP3/WMA
対応ディスク	CD/CD-R/CD-RW
付属品	
説明書	○
保証書	○
固定用ネジ	○
スピーカーケーブル	○
電源ケーブル	○
リモコン	○
キャビネット収納箱	○

azur

輸入元:株式会社イノベイティブ販売

〒343-0003 埼玉県越谷市船渡68-8

●お問い合わせはサービスセンターへ

電話…048-970-5027

※電話受付時間(土日祝祭日除く)

平日 9:00~12:00　13:00~17:00

http://www.innovativesale.co.jp/

2018.06